



保育所だより



令和6年6月号
中部保育所

TEL 63-3221 090-5693-1233

6月の行事予定

- 3日(月) 笹の仕分け(きりん組参加)
- 3日(月)～7日(金) 身体測定週
- 4日(火) ふれあいデー節句会(※きりん・ぱんだ・うさぎ組はエプロンと三角巾を持って来てください。)
- 6日(木) 弁当の日、歯科検診
- 7日(金) 尿検査提出
- 10日(月)～24日(月) 家庭訪問
- 11日(火) あいさつ運動
- 12日(水) 避難訓練(火災)
- 13日(木) 誕生会
- 14日(金) あいさつの日(きりん組)、保育所開放日
- 19日(水) クッキング:じゃがいももち(うさぎ組)
- 20日(木) 尿検査予備日、集金日
- 21日(金) わくわくデー絵手紙教室(きりん組参加)
- 25日(火) ◆一日保育士①
- 26日(水) 避難訓練(風水害)、保護者会役員会②(18:30～)
- 27日(木) 5歳児交流保育(於:みなみ保育所)
- 28日(金) クッキング:じゃがいももち(きりん組)



動何いたぞ!

ことり組 ダンゴ虫を発見!



ひよこ組

7月の主な予定

- 1日(月) ◆プール開き
 - 13日(土) ◆わいわいまつり
 - 17日(水) ◆一日保育士②
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。



楽歩ハしくイこハイとイ!がや

ミニエコ講座(5月20日)

公益財団法人しまね自然と環境財団の方をお招きして、きりん組がミニエコ講座でエコについて楽しく学びました。

【大型絵本の読み聞かせの様子】

地球のお熱を下げるためのお話だよ。



【マイバッグ作りの様子】

子どもたちからは、「水の出しっぱなしはダメだね」「電気のつけっぱなしはいけね」「おもちゃはすぐ捨てないよ」「残さずに食べるよ」など、この日に学んだことを家でもしっかり伝えることができました。

行持つてお買物にこのかばんをよ!

<お知らせ・おねがい>

- ◆健診について(歯科検診:6日)(内科健診:14日・21日)
お父さんが元気で過ごせるように嘸託医に診ていただきます。保護者の方の付き添いはいりません。結果は後日お知らせします。
- ◆5歳児交流保育について(27日)
平田保育会4施設の5歳児が集まり、運動遊びをしたり、一緒に弁当を食べたりして、他施設の友だちとの交流を深めます。
- ◆お昼寝用バスタオルの持ち出しについて
気温に応じてお昼寝にバスタオルも使用します。用意ができましたら持って来てください。(大きく記名をしてください。)
週末に持ち帰りますので、洗濯をして月曜日にお持ち出しください。掛け布団ももうしばらく使用します。

ご寄贈ありがとうございます

図書カード～出雲ロータリークラブ様
カブトムシの幼虫～地域の方



約7センチの巨大幼虫です!

職員出張のお知らせ

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 5日 △管理職研修(zoom)～竹内 | 21日 ▽平田幼稚園保育研究会～田原 |
| 10日 △平田保育会新任研修～川瀬,山根,稲村 | 27日 △島根県保育協議会総会～竹内 |
| 17日 ▽人材育成委員会職員研修～長廻弥 | 27日 △保育士部会保健研修～角 |
| 19日 △中堅研修～合田 | 27日 △眠育推進講演会～竹内 |

所庭の木々が陽ざしを浴びて葉も色濃く茂ってきました。保育所の畑やプランターに植えた夏野菜も、子どもたちの水やりのおかげで、日に日に大きくなっています。

もうすぐ梅雨の時期を迎えます。雨が降る日も多いので、雨の中の散歩を楽しんだり、雨雲や虹などの空の様子を見たりします。また、生き物の生態を間近で見たり、触れたりしながら、子どもたちの発見・驚き・感動を大切にしたいと考えています。

この時期は、気温・湿度ともに高くなり、暑さに体がまだ慣れていないことから熱中症になりやすく、体調を崩してしまいがちです。十分な睡眠をとり、朝ごはんをしっかり食べて元気に過ごしましょう。また、感染症等が流行する時期にもなりますので、今後も引き続き、手洗い・うがいを行って感染予防に努めます。

散歩に行ったらよ



ぱんだ組
夏野菜の苗植え



うさぎ組

水遊びは楽しいな!



「大きくなーれ」

どんなうろこにしようかな...



きりん組
こいのぼり作り

保育目標～感触あそびを楽しもう。

水たまりや泥山の水・砂・泥に触れて全身を使って思う存分遊びたいと思います。また、小麦粉・片栗粉・石鹸・絵の具などの身近な素材を、実際に自分の手や肌で触れる体験をし、様々な感触を味わうことができるようにしていきます。

生活目標～丁寧に歯磨きをしよう。

子どもたちの年齢に応じて、看護師が歯磨き指導を行います。大きいクラスでは、歯の模型や染め出し液を使って磨き方の指導をします。小さいクラスでは、歯磨きに関心が持てるように働きかけたり、仕上げ磨きを丁寧にしたりします。使っている歯ブラシの毛が広がっているときれいに磨けませんので、こまめな点検をお願いします。

子育てエール 長所はささいな行動に隠れている

(前略)親が忙しすぎたり、子どもに無関心だったりすると、せっかくの子ども長所に気づかず、優れた部分を伸ばすことができなくなってしまいます。子どもの長所が光るのは、日々の暮らしのほんのささいな出来事とおしてです。それを見逃さないでほしいのです。

ある日の日曜日の午後、お父さんが外出先から帰ると、七歳のステイブが玄関に出迎えました。そして、人差し指で「シーツ」という仕草をし、「ママがお昼寝してるから」と、知らせました。「そうか。ママは疲れてるんだね。教えてくれて、ありがとう。いい子だね」お父さんは、ステイブを抱き寄せて言いました。

こんなふうに子どもを一言誉めることが大切なのです。こんな時の親のちょっとした言葉や仕草を子どもは覚えているものです。子どもの見せる一見ささいな行動を、親御さんは見逃さないでほしいのです。もちろん、忙しくてそれどころではない時もあるでしょう。しかし、子どもに注目することはとても大切なことなのです。

子どもが育つ魔法の言葉 世界中の親が共感した子育ての知恵 100
ドロシー・ロー・ノルト著 より一部抜粋

子どものちょっとした行いや意欲をほめてあげると、お父さん、お母さんは自分のことをよく見てくれているとうれしく感じ、お子さんの長所はますます伸びていくと思います。

日々の暮らしの中で子どものことをよく見て、良い所をたくさん見つけてほめてあげたいですね。